

「令和6年度いわて新農業人チャレンジファーム第5回研修を開催しました！」

第5回の研修は、令和6年5月24日（金）25日（土）に雫石町南畑のコテージむらで行いました。

今回の研修では、マルチフィルムと野菜の栽培管理方法についての講義を行いました。

マルチフィルムについては、敷設することによる畝の保温や高温の抑制、雑草の抑制、雨天などの泥はねによる病害から抑制する、などの効果と、実習で使用した黒色マルチや白黒ダブルマルチなどの種類とそれぞれの使い分け方法について学びました。

続いて、栽培管理についての講義を行い、今回は、支柱立て及び誘引について学びました。

支柱立てが必要な野菜や設置方法、必要資材の説明を受け、受講生からは「今回の講義を受講してから、栽培を始めればよかった。」との意見があるなど、定植や植付け前の準備の大切さを痛感したようでした。

休憩を挟み、実習では、さといもとさつまいもの植付け、じゃがいもの芽かきを行いました。

実習の初めに2班に分かれ、さといも、さつまいもの植付け準備に取り掛かりました。

元肥の計量・施肥及び畝立てのあと、マルチフィルムを敷設し、それぞれの畝に芽出し後のさといもの種いもと、さつまいもの差し穂を植付けました。

最後に、実習野菜の栽培管理として、じゃがいもの芽かき作業を行いました。

研修指導員から、芽かきをする理由と作業方法の説明のあと、受講生はもったいなさを感じつつも、大きなじゃがいもの収穫に向けて作業を行いました。

次回の研修は、6月7日（金）8日（土）に、種と育苗等の講義と、実習では、にんじんといんげんのは種、実習野菜の栽培管理を行う予定です。



さつまいもの畝に黒色マルチを敷設する受講生



さといもの種いもを植え付けする受講生



さつまいもの差し穂を植える受講生



じゃがいもの芽かき作業を行う受講生